

平成 30 年度 参加と協働推進市民フォーラム企画書（たたき台）

- ◇ 日時 平成 31 年 1 月 12 日（土）午後
- ◇ 会場 狛江市防災センター 4 階会議室
- ◇ 主催 狛江市市民参加と市民協働に関する審議会、狛江市

（案） 「第 3 回 狛江☆サミット」

- ◇ 目的
 - ・市内の様々な市民活動団体の交流
 - ・市民活動に興味を持つきっかけづくり
 - ・市職員の市民協働意識の醸成

◇ 内容

①パネルディスカッション

- ・市内の市民活動団体の代表と、他市等で地域活動に活躍する方に依頼する。
- ・テーマに沿ってディスカッションを行う。
- ・現在活動している方、これから活動を考えている方などに、活動のヒントを与えられる内容にする。

②グループディスカッション

- ・各グループで設定されたテーマに沿って、ディスカッションを行う。
- ・各グループにパネル登壇者が 1 名ずつ付くようにする。
- ・最後にグループごとにディスカッションした内容を発表してもらう。
- ・団体交流の場とする。

③参加団体紹介

- ・冊子の配布
- ・活動パネル展
- ・開会前のスライド上映

◇ 昨年度の課題

- ・関係者の参加が多いため、一般で来てくれる方を増やす周知方法の工夫が必要。
- ・市内にいる意識の高い方の掘り起こし。

(参考) 市民フォーラム実施状況 (過去6年)

年度	名称・概要	会場	出席者
H24 24. 10. 27	ワールドカフェ in 狛江～みんなで語ろう！私たちの狛江～ お茶・お菓子を提供しカフェのような雰囲気の中、テーマに沿って自由に意見交換。4名程度のグループを複数つくり、1ラウンド15分で席替えしながら3ラウンドをくり返す。	特別会議室	一般21人、事業報告者2人、審議会10人、市長
H25 26. 1. 25	協働で市民力アップ！～市民活動支援センターの活用を見据えて～ 神奈川県民活動サポートセンター・吉田講師による基調講演（「結んで開く、地域活動～ボランティアの拠点を運営するポイント～」）、市内の協働実践者からの活動報告と意見交換（4グループ「ボランティア活動・高齢者」「障がい者」「子育て」「災害・若者」）、前年度協働提案事業報告（プレーパークを作る会）	防災センター会議室	一般22人、講師・事業報告者等10人、審議会11人、市職員3人
H26 27. 1. 24	市民参加で狛江力アップ！～市民の力で狛江の魅力を探ろう～ 谷田部正美さん（狛江GAP研究会）、ダブルダッチ部の皆さん（狛江第二中学校）、平美和さん（コマエンジェル）、榊原徹さん（音楽の街-狛江）の皆さんの活動報告、車座になって一般参加者らと意見交換	防災センター会議室	一般12人、事業報告者10人、審議会9人、市職員3人
H27 28. 1. 23	人生を楽しむ方法～自分の隠れた能力を地域で活かしてみませんか？～ 平美和さん（狛江フェスティバル実行委員会）、栗山健一さん（狛江市終戦70周年平和祈念事業実行委員会）、本橋芳久さん（狛江おもちゃ病院）、杉本利一さん（銀行町親和会）の皆さんの活動報告、4つの車座になった一般参加者らと意見交換、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」ネーミング・当選者発表	防災センター会議室	一般52人、発表者4人、審議会等18人、当選者7人、市職員3人
H28 29. 1. 21	第1回 狛江☆サミット～市内の市民活動団体が集結！～ 13の市民活動団体（イズミシンクオーケストラ／元祖 蕎麦打ち迷人会／狛江子ども食堂／狛江市ラグビーフットボール協会／狛江青年会議所／狛江ともしび音楽隊／コマエンジェル／市民センターを考える市民の会／二の橋通り婦人会／ハッピーキャブこまえ／フードバンク狛江／ハイツパントリー／孫育て昔遊びの会）が活動紹介、グループに分かれて交流・「狛江のいいところを 探す・育てる・発信する」をテーマにフリートーク、コマエンジェル、参加団体によるパフォーマンスを実施	防災センター会議室	一般52人、審議会等14人、市職員3人
H29 30. 1. 13	第2回 狛江☆サミット～どう作る？あなたの狛江ライフ～ 4の市民活動団体（NPO 法人こどもの遊びと育ちを支える会・狛江／狛江市老人クラブ連合会／狛江市ビーチボール協会／comaeicolor）が活動紹介、グループに分かれてテーマに基づきフリートーク、希望団体による活動紹介パネル展（コマエンジェル／狛江ともしび音楽隊／NPO 法人狛江子ども食堂／NPO 法人フードバンク狛江／市民センターを考える市民の会）	防災センター会議室	一般28人、発表団体8人、審議会等12人、市職員3人